

第4回Tie2（タイツー）フォーラム

～めぐるカラダの接着剤～

主 催：株式会社食品化学新聞社

共 催：日本血管生物医学会、日本リンパ学会、ジーン・ステム（株）

後 援：丸善製薬株式会社、「日本を健康にする！」研究会、

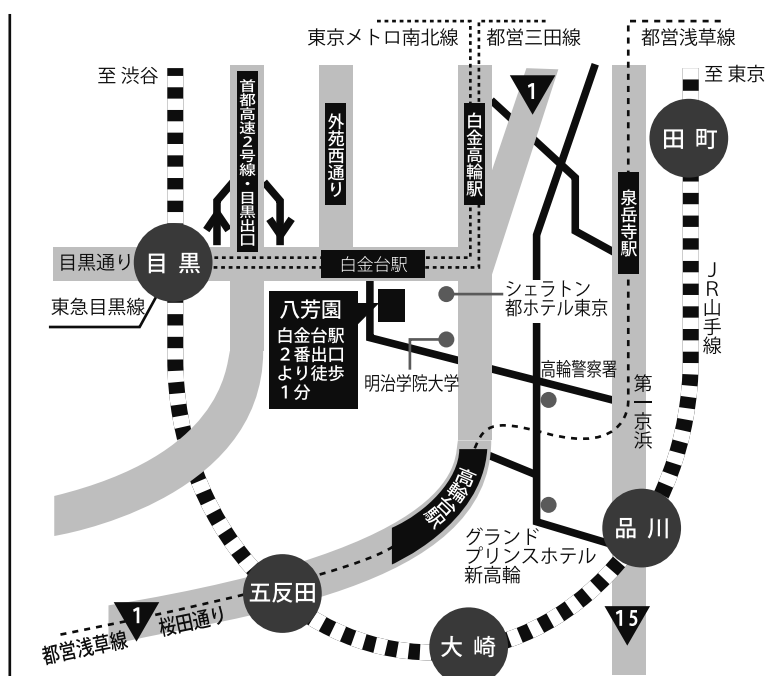
FSUN 国連支援交流協会「日本の食文化」と健康支部

拝啓 皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

内皮細胞に存在する Tie2 というレセプター型チロシンキナーゼを活性化することで、血管内皮細胞の寿命を延ばし、血管の維持につながること、さらにリンパ管の構造を安定化させ、アンチエイジングと直結することが近年の研究で分かっています。第4回となる Tie2 フォーラムでは、“血管とリンパを守る” 機能性食品への応用について、Tie2 活性に着目した最新の知見や素材開発、老化やむくみ等との関連性に焦点を当て、大学、医療機関、化粧品メーカー、食品メーカー、素材メーカーの方々をお迎えし、下記の通り開催いたします。本フォーラムへの参加をご検討下さいますようお願い申し上げます。

- ◆会期：平成26年10月17日（金）13：00～17：00
（受付12：30～、懇親会17：15～）
- ◆会場：八芳園（東京都港区白金台1-1-1）
講演会：チャット（3F）／懇親会：グレース（3F）
- ◆定員：150名
- ◆入場料：無料（懇親会3,000円、受付時支払い）
- ◆お申込み方法：食品化学新聞社のウェブサイトよりお申込書をダウンロードしてご利用下さい。 <お問合せ先> 食品化学新聞社 TEL:03-3238-7818

【アクセス】 八芳園



地下鉄の場合

- 白金台駅（東京メトロ南北線・都営三田線）2番出口より徒歩1分

JRの場合

- JR目黒駅東口より目黒通りを白金台方向に歩き、日吉坂上の信号を渡ると八芳園の正門となります。
JR目黒駅より徒歩15分。タクシー5分。

プログラム（講演会場：チャット3F）

13:00～13:10 挨拶 (株)食品化学新聞社 代表取締役社長 川添辰幸
丸善製薬(株) 代表取締役社長 井元勝恵



13:10～14:00 腸リンパの特性と医食農連携 –腸管免疫と腸リンパに及ぼす食物の影響について–
信州大学医学部メディカル・ヘルスイノベーション講座 特任教授 日本リンパ学会理事長 大橋 俊夫先生
(座長)加治屋 健太朗先生

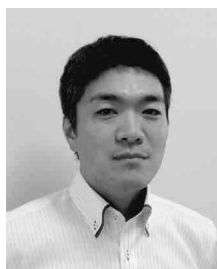
生命の基本は「内部環境の恒常性の維持」にあり、この防御機構を荷っているのがリンパ系である。この働きには臓器による差異は少ないが、リンパの物質輸送機能には著しい部位差が存在する。本講演では腸管免疫と腸リンパの関係を中心に医食農連携の視点で解説する。



14:00～14:50 血管の維持安定化におけるTie2の役割と血管病治療への応用
大阪大学微生物病研究所 情報伝達分野 教授 高倉 伸幸先生
(座長)望月 直樹先生

老化や生活習慣病にともなう、網膜症、心臓病、腎臓病、脳疾患などは、血管構造の破綻が誘因となっていることが多く、広くこれらの疾患は血管病と呼ばれている。このような血管異常を是正する為には、Tie2を活性化して、血管構造が正常に保たれることが必要であることが判明してきた。

15:00～15:20 休憩 20分



15:20～15:45 「Tie2活性化作用に着目したヒハツエキスのむくみ改善作用」
丸善製薬株式会社 研究開発本部 食品開発グループ 大戸 信明氏

血管およびリンパ管構造の安定化に関与するTie2に焦点を当て、これを活性化させる植物素材としてヒハツエキスを見出した。ヒト試験におけるむくみ改善作用についてin vitroデータと共に紹介する。



15:45～16:10 「血管の健康を保つオリーブ・ぶどう種子ポリフェノール」
サントリーウエルネス株式会社 健康科学研究所 小南 優氏

地中海食はCHDの発症率を低下させる事が知られている。我々は地中海食を構成しているオリーブとブドウに着目し、その組み合わせが血管の健康を保つ効果がある事を動物・ヒトで確認してきた。その結果を中心に紹介する。



16:10～16:35 黒大豆種皮抽出物の血流改善作用とその応用
フジッコ株式会社 開発本部 研究開発室 難波 文男氏

黒大豆は種皮中に多量のポリフェノールを含み、様々な生理活性を有する。本発表では特に黒大豆の血流改善作用について、培養細胞やヒト試験のデータを用いて概説する。また、黒大豆ポリフェノールのTie2への作用についても紹介する。



16:35～17:00 Tie2活性化素材シベリアニンジンのむくみ改善効果とそのメカニズム
株式会社資生堂 新領域研究センター 食品応用研究グループ
加治屋 健太朗氏

Tie2活性化能を有するエレウテロシドEを含有する、シベリアニンジンの単回摂取によるヒトでのむくみ改善効果とともにそのメカニズムについてリンパ管内皮細胞への検討を中心に述べる。

17:15～18:30 懇親会(会場：グレース 3F)